

令和5年度教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	学 校 名
3 3	武義高等学校

学校教育目標	教科の学習や特別教育活動を通して、調和のとれた人格を形成することにより、高い志を持ち将来社会の発展に寄与できるリーダーの育成を目指す。		
スクール・ポリシー	『育てたい生徒像』 グラデュエーション・ポリシー（G P）	『生徒をどう育てるか』 カリキュラム・ポリシー（C P）	『どんな生徒を待っているか』 アドミッション・ポリシー（A P）
	<ul style="list-style-type: none"> 夢や希望に向けて自ら学習や部活動に励む生徒 自分で正しい判断や行動ができる生徒 地域に愛着を持ち地域の発展に貢献できる生徒 	<ul style="list-style-type: none"> 知識や技能の定着と、学ぶ意欲、学ぶ習慣の育成 一人一人の個性や能力の伸長と文武両道の実現を推進 ふるさと教育やSDGs教育の実践を通し、課題を解決する力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> 自分で目標を定め、勉強や部活動に意欲的に取り組む生徒 自他の違いを認め合い、心の優しさと強さを持った生徒 ふるさとを愛し、地域の様々な活動に積極的に参加する生徒
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策		達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
1 高校生のための学びの基礎診断等を活用し、進路目標達成等に必要な確かな学力を養成する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 高校生のための学びの基礎診断等から学習成果・課題を定期的な分析し、常に学習指導法と評価方法を検証し、改善に努める。 ② ICT教育を積極的に取り入れた授業改善を推進し、教科指導の力量を向上させ質の高い授業を実践するとともに、主体的な学習態度を育成する。 ③ 家庭学習習慣の維持定着を図るため、小テストなどの方策を積極的に実施し、生徒の思考力、判断力、表現力を伸長させる。 		<ul style="list-style-type: none"> ① 高校生のための学びの基礎診断や外部模試結果の分析と教科・学年会の対応 ② 授業研究会での分析、授業アンケートの結果等からの授業改善 ③ 考査、外部模擬試験等の成績結果や自宅学習時間調査等についての経年比較
2 生徒理解に努め、生徒の健全な発達を図るとともに、進路希望の実現を達成する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 週1回の定期的な生徒情報交換会を開催し、常に生徒の状況を迅速に把握し、適切な対応が取れるようにする。 ② 教師が教育相談的な見地から生徒理解に努めるように研修会を実施し、組織的な対応で生徒を観察し、最適な生活指導を行う。 ③ 大学教員の出前講座、大学見学会、企業見学会、インターンシップ等の充実したキャリアガイダンスを行い、明確な進路意識を持たせ、希望の実現に向けて努力を継続させる。 		<ul style="list-style-type: none"> ① 不登校生徒や問題を抱えた生徒の状況の把握と対応 ② 外部評価(アンケート、学校運営委員会等)及び問題行動の発生数 ③ 企画実施後の生徒アンケート、外部評価アンケートの結果による事業改善
3 地域に開かれた学校として広報活動の充実及び地域社会に貢献する教育を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 「地域課題探究」を通して、地域の魅力を知り、地域課題を発見し、生徒たちが主体的に解決策を模索できるように支援する。 ② 生徒を地域の各種行事へ積極的に参加させ、地域活性化に貢献するとともに、地域の教育力で生徒に社会性を身に付けさせる。 ③ ホームページの定期的な更新、武義高ニュースのアップをすることにより地域から愛される学校となることを目指す。 		<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の魅力を理解し、地域課題の解決策を提案する生徒たちの主体的な取組 ② 地域行事へのボランティア参加者数と地域住民の武義高生の取組に対する評価 ③ ホームページの更新回数、アクセス数増加の工夫、武義高ニュースで活動を公開して地域住民の評価に対する改善